



横浜市立谷本中学校 学校だより

# や も と

「9月号」 令和元年8月30日発行

## 素晴らしき夏

校長 高部 振司

「天地始肅」(てんち はじめて さむし)

八月もあと少しで終わり。厳しい暑さも少しずつおさまって、季節の変わりめを感じる頃となりました。明けて9月1日は二百十日。稲が開花する重要な時期であり、台風に見舞われることも多い時期です。

また、9月1日は1923年(大正12年)に発生した関東大震災にちなみ、防災の日でもあります。日ごろの備えを大切に。

六月中旬から始まった横浜市中学校総合体育大会、各種コンクール、発表会。そしてそこから始まる上位の大会…。

日頃から熱心に指導してくれる顧問の先生、指導者の方々。休日や朝早くにもかかわらずお弁当を持たせ、常日頃から見守り、熱い声援を送ってくださるご家庭のみなさま。そして何より部員一人ひとりの日々の努力の積み重ね。もちろん地域の方々の応援も欠かせないことの一つです。

これらがきれいにまとまって、素晴らしい技が生まれ、仲間との連携が披露されました。応援しているこちらもたくさんの感動、そしてさまざまな悔しさを多くの場で共有させてもらいました。

貴重な、すばらしい時間を皆さんからいただいたことに、紙面を借りて心より感謝します。

たとえ目標が達成できなくても、目標に向かって地道な努力を重ねる尊さは、これからのみなさんの人生において、とても重要な意味を持つことでしょう。

今だからこそできる挑戦、努力を日々、大切に。

7月13日の藤が丘二丁目 B 自治会のお祭りから、8月上旬の藤が丘一丁目町内会まで地域で夏祭りが行われました。計画、準備、当日の運営、そして片付けと地域の方々の尽力により、楽しい時間を共有させていただきました。

また、ボランティアをさせていただいたこと、吹奏楽部を出演など、貴重な場を生徒に提供していただいたことに感謝いたします。若い時にしてもらったことはいつまでも心に刻まれ、いつか地域の一員として、今度は自分たちがご恩返しをする時が来ます。引き続きご支援をお願いいたします。

防災の日にちなみ、地震が起きた時、その場にあった安全を確保しましょう。

～あわてず、落ち着いて行動するために～「防災よこはま」より

- 自宅…近くの物で頭を守る(いつ、どこでも共通)、机の下へ、ガラスに注意、出口の確保
- エレベータ…全ての階のボタンを押す、非常ボタンやインターホンで連絡する
- 電車の中…手すり・吊革につかまる、座っていたら前かがみで足を踏ん張る、乗務員の指示に従う
- 外にいたら…近くの物で頭を守る、ブロック塀・自動販売機・電柱から離れる、瓦・看板・壁のタイルガラスなど落ちてくるものに注意、がけから離れ近づかない



この機会に登下校の道をあらためて見直してみましよう。安全な場所はどこにあるのか。学校と自宅どちらが近いのか等々、一人ひとりの心がけ「自分のことは、自分が守る」。

二学期も充実した日々となりますように。

